

# MINERVA-II1とMASCOTが リュウグウ着陸に連続で成功！



2018年9月22日、11:44頃にRover-1Aが撮影。カラー画像。リュウグウ表面において移動中（ホップ中）に撮影されたもの。下半分がリュウグウの表面。上側の白い部分は太陽光によるもの。



@MASCOT/@DLR\_en /@JAXA\_en

MASCOTがリュウグウの表面で撮影した画像。暗いリュウグウの表面で、日光がMASCOTの表面に反射している。

小惑星探査機「はやぶさ2」から切り離されたJAXAの小型ローバMINERVA-II1とDLRの小型ランダMASCOTが、9月21日と10月3日に相次いで小惑星「リュウグウ」表面への着陸に成功したことが確認されました。

## MINERVA-II1の運用

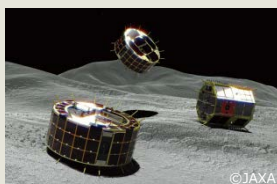
MINERVA-II1（ミネルバ・ツー・ワン）は、小惑星表面に降りた**世界初のローバ**（移動探査ロボット）です。また、小惑星表面で**自律的に移動したこと**、**写真撮影をしたことも世界初**です。つまり、「**小惑星表面で移動探査をした世界初の人工物**」となりました。しかも、**A・B2機同時に動作させるという快挙**ともなりました。運用は今後も継続し、さらにデータを取得して、解析を進めていきます。

もう一体のMINERVA-II2は来年に分離予定です。

→ MINERVA-IIのイメージ  
平たい円形がII1

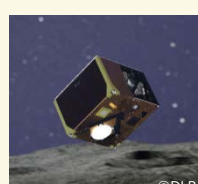
「JAXAはやぶさ2プロジェクトサイト」

<http://www.hayabusa2.jaxa.jp/>



## MASCOTの運用

MASCOT（マスコット）は、DLR（ドイツ航空宇宙センター）とCNES（フランス国立宇宙研究センター）によって製作された、約10kgの小型着陸機です。4つの科学機器を搭載しており、1度だけジャンプでの移動が可能です。電池寿命である約17時間中に**小惑星の表面を接写し、科学機器でリュウグウを観測**しました。その後、**すべての科学的データを「はやぶさ2」に送ることに成功**し、ミッションを完了しました。



←MASCOT  
（イメージ）

→MASCOTによる  
"自撮り"

